

マニア感覚。ISUZUピアッツァ特別仕様車爆誕



ISUZU
PIAZZA
SPECIAL EDITION

シニア感覚は、マニア感覚へ昇華した

シニア感覚。あのジウジアーロ会心のフォルム。
エアロダイナミクスは美しさで語りたい。

あれから40年。
名実ともにシニアになったピアッツァ。
一部のマニアへ捧ぐ特別仕様車（全国限定1台）をご用意。
いま、魅力を全身にこめて貴方の身近に迫る。

マニアな車、ピアッツァ。
これで貴方は車の遍歴に終りを告げる。



マニア困惑。年式を言える者はいるか

DOHCエンジンを搭載するJR130型の最終到達点
'83年型ピアッツァXEをベースとし、
最初期型1981年式から最終型handling by LOTUSまで、
ありとあらゆる車両から寄せ集めた玉石混交の中古部品を節操なく装着。

不可抗力が作り上げた、年式不詳の怪しい一台。
予備知識無しで年式・グレードを言い当てられれば、
貴方はマニアの称号を得る。



マニア驚愕。圧倒的な吹け上がり

FINE TUNED G200WN DOHC ENGINE

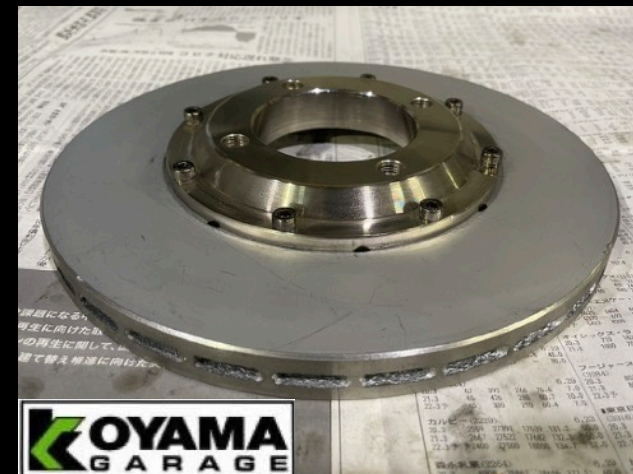
ISUZU伝統のG型DOHCエンジン。その最終形にして最高峰「G200WN」を、数々のレースで実績を積んだ名門、小山ガレージの手によるシリンダーヘッドオーバーホール、そして怪しさのベールに包まれたニッパオヤジによる腰下オーバーホールで仕上げた。このファインチューンエンジンを、ISUZUトータルエレクトロニックコントロール「I-TEC」できめ細かく制御し、圧倒的な吹け上がりを実現。さらにラジエーターを中心とした水回り一式、燃料ポンプ、インジェクターをはじめとした各種補機類やホース類を一新し、楽々と箱根越えをこなす信頼性を得た。シリンダーヘッドカバーは、すぐ剥がれる結晶塗装を削った地金仕上げ。ただひたすら走ることを志向して生まれた逞しいメカニズム。昂まる走りは快感。もう、貴方を追うライバルはいない。



マニア感嘆。鍛えられたテクノロジーが美しい

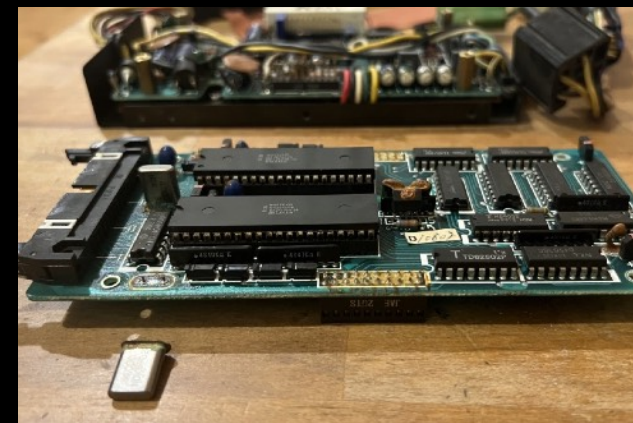
CHASSIS

フロントに米AC Delco製、リヤはKYB製ショックアブソーバーをコスト重視で渋々採用。オーリンズに遠く及ばないヘナヘナな乗り心地を提供。ブレーキ周りはオーバーホールまたは新品交換。フロントブレーキローターは小山ガレージ製ワンオフローターを採用し、制動力を劇的に強化。これでもう、東條誠と同じ轍は踏まない。



ELECTRONICS

ピアッツァXEを象徴するデジタルメーターとマルチドライブモニタは、コントローラの電子部品交換や部品のニコイチ、サンコイチにより、必要最低限の動作をどうにかこうにか確保した。機能と楽しさはいま手を握った。頻繁にエンプティを指す燃料計にビビらされながら、ドキドキなデジタル・クルージングを味わってほしい。



全身すみずみまでフラッシュサーフェス



流れるフォルムが風を創る。

溢れる錆には徹底抗戦。

錆びたパネルを後期モノに換装し、ボデー各所の錆には手当たり次第小手先対処。
錆止め塗料POR15 Rust Preventive Paintと、塗料のオカジマ製ミスティホワイト缶スプレーの
コンビネーションにより、近寄ってガン見しなければバレない程度の見栄えを実現。
錆防止装置RUST BUSTERを標準装備し、回数無制限の無償錆取りサービスも付帯。
それでも手に負えない場合はハトリックスへ。

広場に降りたクラブのエース

車に求められる性能の
あらゆるファクターを克服して、
このフォルムの美しさを得た。

時代の羨望を一身に集め、
時代をリードして走るのは、
たてようのない誇りだ。

思惑は外れた。
市場の熱い支持は得られず、
羨望が嘲笑に変わった。

マヨネーズ。茄子。
ノーマルブレーキ。
ジウジアーロが激怒。

時は流れる。
数々の嘲笑を浴びた時代を超え、
いま、ふたたび羨望の的に。

ピアッツァ1台200万。
それだけじゃ済まないぞ。
あと250万ぐらい用意しとけ。



マニア興奮。思わず武者震い

SPECIAL PARTS

本特別仕様車専用パーツに加え
たまたま残っていたデッドストックパーツを
贅沢に採用。
絶妙な組み合わせがもたらす唯一無二の仕上がり
に武者震いが止まらない。



ピアッツァXSブライトスプリング仕様専用 **SE** デカール
本特別仕様車専用 King Blue色 **PIAZZA** デカール（気泡入り）
同色サラウンドストライプ（単色仕様）

SPECIALLY DESIGNED FOR ... by Giugiaro バッジ

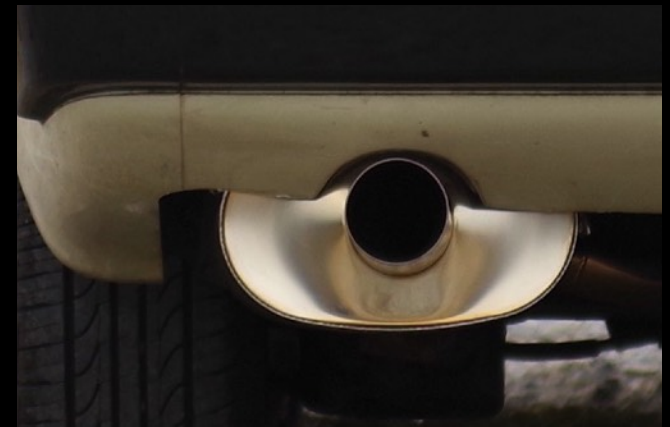
マニア納得。誰もか振り向く特別装備

EAGLETEC STAINLESS MUFFLER



イーグルテック（断じてEグルではない）製オールステンレスマフラーを装着。

英国紳士が奏でる孤高のサウンド（勿論車検対応）が、いつもの山坂道や、スーパーの立体駐車場に猛々しく響き渡る。オーバルシェイプのサイレンサーと70φテールが醸し出す特別感がたまらない。



ORIENT SPEED WINDOW MIRROR

ORIENT SPEED
JAPAN

伝説のISUZU専門チューナーORIENT SPEED製ウィンドミラーを装着。車検対応目的の可倒式純正ドアミラーは勿論、外箱と取扱説明書も付属。ウィンドミラー・箱・取説の3点が揃って成立する悦びを存分に味わってほしい。くれぐれも警察に捕まらないように。



ウィンドミラーはスタイリングの原点

本物のピアッツァとの出会いにシニア感覚は高まる



マニア熱狂。言葉にすらできない

美しいものは、いくつもの表情を持っている。
この完璧さには、人の知性をつくした輝きがある。
ピアッツァ。生きている人工の美の極み。

想像を超えた美しさに巡り合うと、
人は語彙を失う。

ピアッツァ。
前はシトロエン、後ろはポルシェ。
一言で言えば「ワァーッ」という感じ。
(ZAT隊長 談)



マニア爆睡。ゆとりと優しさの居住空間

GENUINE LEATHER

ピアッツァ最高峰グレード「XES」専用本皮革シートおよび内装を採用。本物の重厚さをお届けする本皮革シート。さあ、どうか。この重厚な本物の手触りがリッチだ。



FAKE LEATHER

ダッシュボード、センターコンソール等にハンドメイドフェイクレザーカバーを装着。もはや反り返りや割れに悩まされることはない。この軽薄な安っぽい手触りがチープだ。



STEERING

マニア垂涎のNARDI製 Design Giugiaroステアリングを装着。現時点では、経年劣化によるベトつきや剥がれがない逸品。このヌメっとした本皮革の手触りをキープだ。



音楽にもクルマにも主張があるんだ

ANALOG AUDIO

伝説の名機ALPINE Jubaの血を引くアンプレスヘッドユニット7618Jに加え、グラフィックイコライザー3348を採用。このピュアサウンドをALPINE V12 40Wアンプ MRV-T407 で逞しく駆動。フロントスピーカーはKENWOODの最高峰KFC-XS174Sを装着し、リヤは男らしく撤去。テキトーなデッドニングの割には中々ゴキゲンなサウンドを奏でる。超重低音再生時のビビリ音は聞かなかったことにして呉れ。



DIGITAL AUDIO

独ELECTRONICX社製iPodアダプターYTM05（絶版）が、ALPINE純正CDシャトルをエミュレート。M-BUS端子を介してiPodの音楽再生・制御を可能とした。Apple社純正30pin変換アダプター（絶版）を嚙ませば、Lightning端子を持つ旧世代iOSデバイス（事実上絶版）の接続も可能に。時代遅れのアナログデバイスと、絶版のデジタルテクノロジーがここに融合。快適なデジタル・クルージングをお約束する。



触れる未来。 デジタル・クルージング

DIGITAL CRUISING APP

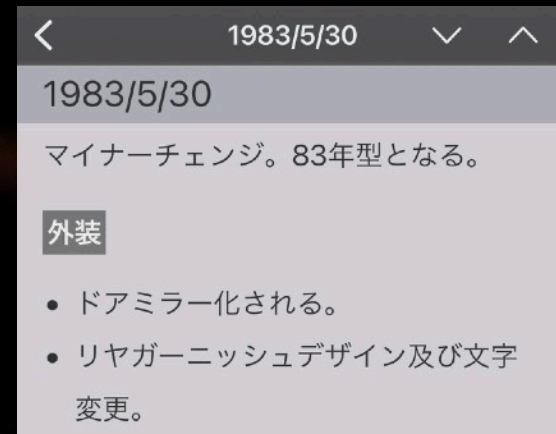
速度計・燃料計・オドメーターなどの電装系故障に備え、弊社開発アプリケーションDIGITAL CRUISINGを提供。修理不可箇所への対応も万全と言いたいが、よくバグで落ちる。



DIGITAL CRUISING
GPS SPEEDO AND ODOMETER, FUEL MANAGER

PIAZZA DATABASE APP

仕様諸元、車両装備等を正確に把握するため、弊社開発アプリケーションPIAZZA DATABASEを提供。但し'83型ピアッツァにはV.I.Nプレートが無い為、クソの役にも立たない。



Download on the
App Store

PIAZZA
database

ロマンチック・コックピット。今宵、視ニア感覚



触れる未来のサテライトスイッチ。

エレクトロニクスを結集したデジタルメーター。

貴方は、ステアリングホイールを握ったまま未来に触れることができる。

進化を極めたコックピットはじつに得難いシーンを見せてくれる。

雑な操作は、スイッチが壊れてお先真っ暗になるので御法度だ。

さあ、すべての操作は優雅に楽器にふれるような気分で。

いま、心まで走り始めた

さあ、走るぞ。新しい坂が待っている。

快感の走りがメジャーだ。

ISUZU ピアッツァ。



出典

シニア感覚。ISUZUピアッツァ誕生	81型 カタログ (PC-2079) (PC-3047)
あのジウジアーロ会心のフォルム	81型 ピアッツァ TV CM
エアロダイナミクスは美しさで語りたい	81型 ピアッツァ TV CM
いま、魅力を全身にこめて貴方の身近に迫る	1981年11月 いすゞ新聞広告 (81型 XL)
これで貴方は車の遍歴に終りを告げる	1981年5月 いすゞ新聞広告 (81型)
ただひたすら走ることを志向して生まれた逞しいメカニズム	82.5型 カタログ (PC-2084) (XG)
昂まる走りは快感。もう、貴方を追うライバルはいない	82.5型 カタログ (PC-2084) (XG)
鍛えられたテクノロジーが美しい	82.5型 カタログ (PC-2084)
機能と楽しさはいま手を握った	81型 カタログ (PC-2079)
ドキドキ	1982年2月 いすゞ新聞広告 (81型 ドキドキ展示会)
全身すみずみまでフラッシュサーフェス	1982年4月 いすゞ新聞広告 (82.5型)
流れるフォルムが風を創る	1982年10月 いすゞ新聞広告 (82.5型)
広場に降りたクラブのエース	モーターファン 6月臨時増刊 いすゞピアッツァのすべて
車に求められる性能のあらゆるファクターを克服して、このフォルムの美しさを得た	82.5型 カタログ (PC-2084)
時代の羨望を一身に集め、時代をリードして走るのは、たとえようのない誇りだ	82.5型 カタログ (PC-2084)
熱い支持	1981年6月 いすゞ新聞広告 (81型 いきなり熱い支持)
思わず武者震い	PIAZZA Maxim (JR EAST JAPAN … ISUZU PIAZZA LOVERS)
美しいものは、いくつもの表情を持っている	81型 カタログ (PC-2079)
この完璧さには、人の知性をつくした輝きがある	81型 カタログ (PC-2079)
ピアッツァ。生きている人工の美の極み	81型 カタログ (PC-3047)
ゆとりと優しさの居住空間	1984年2月 いすゞ新聞広告 (83型)
本物の重厚さをお届けする本皮革シート。さあ、どうくつろぐか	82.5型 カタログ (PC-2084) (XES)
この重厚な本物の手触りがリッチだ	82.5型 カタログ (PC-2084) (XES)
音楽にもクルマにも主張があるんだ	1982年9月 いすゞ新聞広告 (82.5型 XN)
触れる未来。デジタル・クルージング	1981年6月 いすゞ新聞広告 (81型)
ロマンチック・コックピット	矢崎総業 雑誌広告 (日刊工業新聞社 MY PIAZZA)
今宵、視ニア感覚	矢崎総業 雑誌広告 (日刊工業新聞社 MY PIAZZA)
触れる未来のサテライトスイッチ	1981年6月 いすゞ新聞広告 (81型)
貴方は、ステアリングホイールを握ったまま未来に触れることができる	82.5型 カタログ (PC-2084)
進化を極めたコックピットはじつに得難いシーンを見せてくれる	82.5型 カタログ (PC-2084)
さあ、すべての操作は優雅に楽器にふれるような気分で	82.5型 カタログ (PC-2084)
いま、心まで走り始めた	東洋ゴム Z717 雑誌広告 (掛布の手応え)
さあ、走るぞ。新しい坂が待っている	東洋ゴム Z717 雑誌広告 (掛布の手応え)
快感の走りがメジャーだ	82.5型 ピアッツァ TV CM